

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する説明資料

1. 地区の概要

- ① 関係市町村：千葉県船橋市、成田市（旧成田市、旧香取郡下総町、大栄町）、佐倉市、八千代市、四街道市、印西市（旧印西市、旧印旛郡本埜村、印旛村）、白井市、富里市、印旛郡酒々井町、栄町
- ② 受益面積：7,400ha（水田：7,400ha）（平成13年）
- ③ 主要工事：排水機場改築2箇所、揚水機場改築1箇所
- ④ 事業費：18,608百万円（農業用水負担分13,101百万円）
- ⑤ 事業期間：平成13年度～平成20年度
- ⑥ 関連事業：なし

2. 総費用総便益比の算定

（1）総費用総便益比の総括

（単位：千円）

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	101,480,905
当該事業による整備費用	②	18,851,293
その他費用（関連事業費＋資産価額＋再整備費）	③	82,629,612
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	48年
総便益額（現在価値化）	⑤	120,620,155
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.18

（2）総費用の総括

（単位：千円）

区 分	施設名 （又は工種）	事業着工 時 点 の 資産価額 ①	当 該 事業費 ②	関 連 事業費 ③	評価期間 における 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間 終了時点 の 資産価額 ⑤	総費用 ⑥＝ ①＋②＋③ ＋④－⑤
当 該 事 業	印旛機場	0	7,254,550	－	4,136,977	1,296,411	10,095,116
	大和田機場	0	8,095,466	－	4,746,472	1,487,410	11,354,528
	小 計	29,544,386	18,851,293	－	14,887,411	5,079,931	58,203,159
そ の 他	一本松機場 （ポンプ）	－	－	－	1,495,708	117,102	1,378,606
	用水路安食線	247,898	－	－	465,538	39,239	674,197
	小 計	10,929,226	－	－	35,868,969	3,520,449	43,277,746
合 計		40,473,612	18,851,293	－	50,756,380	8,600,380	101,480,905

※主な施設を事例として示す。その他の施設も含めた詳細については「印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細」を参照

(3) 年総効果額の総括

(単位：千円)

効果項目	区 分	年総効果 (便益)額	効 果 の 要 因
食料の安定供給の確保に関する効果			
作 物 生 産 効 果		3,080,931	用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
品 質 向 上 効 果		85,085	用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での生産物の価格が維持、向上する効果
営 農 経 費 節 減 効 果		△57,762	用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維 持 管 理 費 節 減 効 果		△430,880	用排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果			
災害防止効果（農業関係資産）		153,075	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による農業関係資産に係る被害額が軽減する効果
その他の効果			
国産農産物安定供給効果		388,349	用排水施設の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計		3,218,798	

(4) 総便益額算出表

(単位：千円、%)

評価 期間	年 度	割引率 (1+割引率) ¹ ①	経過 年 (t)	作物生産効果						割 引 後 効 果 額 合 計	備考
				更新分 に係る 効 果 額 ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計			
					年効果 額 ③	効果 発生 割合 ④	年発生 効果額 ⑤＝ ③×④	年効果 額 ⑥＝ ②＋⑤	同 左 割引後 ⑦＝ ⑥÷①		
1	H13	0.5775	-14	3,080,931	—	—	—	3,080,931	5,334,945	5,253,147	着工
2	H14	0.6006	-13	3,080,931	—	—	—	3,080,931	5,129,755	5,051,104	
3	H15	0.6246	-12	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,932,646	4,857,017	
4	H16	0.6496	-11	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,742,813	4,670,095	
5	H17	0.6756	-10	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,560,289	4,490,369	
6	H18	0.7026	-9	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,385,043	4,317,809	
7	H19	0.7307	-8	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,216,410	4,151,762	
8	H20	0.7599	-7	3,080,931	—	—	—	3,080,931	4,054,390	3,992,227	工事完了
9	H21	0.7903	-6	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,898,432	4,072,880	
10	H22	0.8219	-5	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,748,547	3,916,288	
11	H23	0.8548	-4	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,604,271	3,765,557	
12	H24	0.8890	-3	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,465,614	3,620,696	
13	H25	0.9246	-2	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,332,177	3,481,287	
14	H26	0.9615	-1	3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,204,296	3,347,683	
15	H27	1.0000		3,080,931	—	—	—	3,080,931	3,080,931	3,218,798	評価年
16	H28	1.0400	1	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,962,434	3,095,000	
17	H29	1.0816	2	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,848,494	2,975,959	
18	H30	1.1249	3	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,738,849	2,861,409	
19	H31	1.1699	4	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,633,499	2,751,345	
20	H32	1.2167	5	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,532,203	2,645,516	
21	H33	1.2653	6	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,434,941	2,543,900	
22	H34	1.3159	7	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,341,311	2,446,081	
23	H35	1.3686	8	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,251,155	2,351,890	
24	H36	1.4233	9	3,080,931	—	—	—	3,080,931	2,164,639	2,261,503	
48	H60	3.6484	33	3,080,931	—	—	—	3,080,931	844,461	882,250	
合計（総便益額）									117,602,035	120,620,155	

※経過年は評価基準年からの年数。

※作物生産効果額を事例として示す。その他の効果も含めた詳細については「印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細」を参照

3. 効果額の算定方法

(1) 作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、かんしょ、夏秋トマト、大豆、青刈りとうもろこし、ほうれんそう、スイートコーン、えだまめ、ねぎ、小麦、秋冬だいこん、牧草

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{単収増加年効果額}^{\ast 1} + \text{作付増減年効果額}^{\ast 2}$$

※1 単収増加年効果額＝作付面積×（事業ありせば単収－事業なかりせば単収）×単価×単収増加の純益率

※2 作付増減年効果額＝（事業ありせば作付面積－事業なかりせば作付面積）×単収×単価×作付増減の純益率

○年効果額の算定

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単収			生産増減量 ③＝①×② ÷100	生産物単価 ④	増加粗収益 ⑤＝③×④	純益率 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②					
水稻	更新	4,383	4,383	4,383	単収増 (水管理改良)	212	539	327	14,333	258	3,697,837	77	2,847,334
かんしょ	更新	159	159	159	単収増 (湿潤かんがい)	2,139	2,460	321	512	178	91,083	74	67,401
トマト	更新	41	41	41	単収増 (湿潤かんがい)	3,215	3,697	482	196	234	45,911	81	37,188
新設		－	－								－		－
更新		5,099	5,099								4,003,598		3,080,931
合計		5,099	5,099								4,003,598		3,080,931

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については、「印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細」を参照。

【更新】

- ・ 作付面積：現況（計画）作付面積は、現況（計画）施設のもとで作物生産量が維持される面積で、受益地区の水田で作付けされる作物（表作・裏作）ごとに決定した。
 - ・ 表作の水稻は、平成25年の受益農地面積（畦畔を除く「本地面積」）。すべて水田で5,010ha）から、転作面積（転作率12.5%）を除いた面積とした。
 - ・ 表作畑作の作物ごとの面積は、本地区の転作面積を、受益地区を含む関係市町全体の転作作物ごとの作付面積に応じ、作物毎に面積按分して算定した。関係市町全体の転作作物ごとの作付面積は、平成14～18年度の作物統計で得た作付面積に、千葉県全体の転作作物ごとの作付面積の変化率（平成21～25年／平成14～18年）を乗じて決定した。
 - ・ 裏作畑作の作物ごとの面積は、本地区の転作面積から通年作物の作付面積を除いた面積に、受益地区を含む関係市町全体の裏作作物ごとの作付率を乗じて算定した。裏作作物ごとの作付率は、表作畑作と同様に、作物統計で得た千葉県全体の裏作作物ごとの作付面積から決定した。
- ・ 単 収：「事業なかりせば単収」は農業用水機能の喪失時の単収であり、「事業ありせば単収」に効果要因別の増収率を考慮し決定した。「事業ありせば単収」は千葉農林水産統計年報による最近年の平均単収であり、水稻、小麦、大豆は、平成21～25年度の作物統計を基に算出した。その他の作物については、作物統計を用いて平成14～18年度における受益市町全体の5カ年平均単収と同期間の千葉県の単収との比較を行い、遜色ない値であることを確認した上で、千葉県の平成21～25年度における5カ年平均単収を用いた。

【共通】

- ・ 生産物単価：農業物価統計等（農林水産省統計部）による最近5カ年の平均単価に消費者物価指数を反映した価格。
- ・ 純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等。
- ・ 小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

(2) 品質向上効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の生産物価格の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

トマト

○年効果額算定式

年効果額 = 効果対象数量 × 単価向上額

○年効果額の算定

作物名	効果 要因	効果 対象数量		生産物単価			単価向上額		年効果額		
		機能 維持 ①	機能 向上 ②	事業 なかり せば ③	現況 ④	事業 あり せば ⑤	現況－ 事業な かりせ ば ⑥= ④－③	事業あ りせば －現況 ⑦= ⑤－④	現況－事 業なかり せば ⑧= ①×⑥	事業あ りせば －現況 ⑨= ②×⑦	計 ⑩= ⑧＋⑨
トマト	湿潤かんがい	t 1,309	t －	千円/t 169	千円/t 234	千円/t 234	千円/t 65	千円/t －	千円 85,085	千円 －	千円 85,085
新設										－	－
更新									85,085		85,085
合計											85,085

【更新】

効果対象数量：事業なかりせばのもとでの生産量。

生産物単価：「事業なかりせば単価」は、農業用用水機能喪失時の単価であり、「事業ありせば単価」に畑地かんがい導入地区の試験データを用いて算出した畑地かんがい品質向上率（事業ありせば（現況：かん水）と事業なかりせば（無かん水）における単価の減価率）を考慮し決定した。「現況単価」及び「事業ありせば単価」は、農業物価統計による最近5ヵ年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格。

(3) 営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、かんしょ、トマト、大豆、青刈りとうもろこし、ほうれんそう、スイートコーン、えだまめ、ねぎ、小麦、秋冬だいこん、牧草

○年効果額算定式

年効果額 = (事業なかりせば単位面積当り営農経費 - 事業ありせば単位面積当り営農経費) × 効果発生面積

○年効果額の算定

算定例：水稻（用水改良：水管理作業に要する経費の増減）
かんしょ（用水改良：水管理作業に要する経費の増減）
トマト（用水改良：水管理作業に要する経費の増減）

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費節減額 ⑤=(①－②) ＋ (③－④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営 農 経 費 ③	事業ありせば 営 農 経 費 ④			
水稻 (用水改良)	円 －	円 －	円 －	円 4, 631	円 △4, 631	ha 4, 383	千円 △20, 298
かんしょ (用水改良)	－	－	－	66, 160	△66, 160	159	△10, 546
トマト (用水改良)	－	－	－	137, 282	△137, 282	41	△5, 587
新 設							－
更 新							△57, 762
合 計							△57, 762

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細」を参照

【更新】

- ・事業なかりせば営農経費：事業ありせば営農経費から事業なかりせば想定される水管理作業に係る経費を除いて決定。
- ・事業ありせば営農経費：現在の営農経費であり、千葉県等の指標等を参考に整理し決定。
- ・小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

(4) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

排水機場、揚水機場等

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

区分	事業なかりせば維持管理費 ①	事業ありせば維持管理費 ②	年効果額 ③=①-②
	千円	千円	千円
新設整備	723,452	538,347	185,105
更新整備	107,467	723,452	△615,985
合計			△430,880

【新設】

- ・事業なかりせば維持管理費 (①)：事業計画書に記載された現況の経費を基に算定。
- ・事業ありせば維持管理費 (②)：施設の実績維持管理費を基に算定。

【更新】

- ・事業なかりせば維持管理費 (①)：施設の実績維持管理費を基に、施設の機能を失った場合において安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定。
- ・事業ありせば維持管理費 (②)：事業計画書に記載された現況の経費を基に算定。

(5) 災害防止効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、災害（洪水等）の発生に伴う農作物の被害が防止又は軽減される効果を算定した。

○対象資産

農作物

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば年被害（想定）額 - 事業ありせば年被害（想定）額

○年効果額の算定

対象資産項目	事業なかりせば 年被害額 ①	事業ありせば 年被害額 ②	年効果額 ③=①-②
	千円	千円	千円
農 業 関 係 資 産	153,075	—	153,075
農 作 物 被 害	153,075	—	153,075
計			153,075

- ・ 事業なかりせば年被害額（①）：事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業なかりせば想定される年被害額を推定した。
- ・ 事業ありせば年被害額（②）：事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業ありせば想定される年被害額を推定した。

(6) その他効果（国産農産物安定供給効果）

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP（Willingness To Pay：支払意志額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM（Contingent Valuation Method：仮想市場法）により年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、かんしょ、トマト、大豆、青刈りとうもろこし、ほうれんそう、スイートコーン、えだまめ、ねぎ、小麦、秋冬だいこん、牧草

○年効果額算定式

年効果額 = 増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額

○年効果額の算定

区分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額/食料生産額) ②	当該土地改良事業 における効果額 ③=①×②
新設整備	千円 —	円/千円 97	千円 —
再建設整備	4,003,598	97	388,349
合 計			388,349

- ・増加粗収益額（①）：作物生産効果の算定課程で整理した作物生産量を基に、事業なかりせば増加粗収益額を整理した。
 - ・単位食料生産額当たり効果額（②）：年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額は一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、97円/千円（原単位）とした。

4. 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課(監修)(2007)「新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社(平成20年3月31日一部改正、平成21年3月31日一部改正、平成26年3月27日一部改正)
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について(平成19年3月28日農林水産省農村振興局企画部長通知(平成27年3月27日一部改正))
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について(平成27年3月27日付け農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐(事業効果班)事務連絡)

【費用】

- ・当該事業費に係る一般に公表されていない緒元については、独立行政法人水資源機構調べ(平成26年)

【便益】

- ・関東農政局統計部「千葉農林水産統計年報」農林水産統計協会
- ・農林水産省大臣官房統計部「農業物価統計」農林水産省(平成14～18, 21～25年)
- ・農林水産省大臣官房統計部「作物統計」(平成14～18, 21～25年)
- ・構造改善局資源課(平成元年3月)「作物生産効果に関するデータ集」
- ・便益算定に必要な各種緒元については、農村振興局及び独立行政法人水資源機構調べ(平成26年)

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括－1

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費	評価期間終了 時点の資産価額	総費用 ⑥＝①＋② ＋③＋④－ ⑤
当該事業	印旛機場	0	7,254,550	—	4,136,977	1,296,411	10,095,116
	印旛機場(上屋)	143,108	1,122,158	—	1,515,955	126,751	2,654,470
	大和田機場	0	8,095,466	—	4,746,472	1,487,410	11,354,528
	大和田機場(上屋)	371,729	1,908,661	—	2,069,153	174,829	4,174,714
	管理施設(設備)	0	470,458	—	752,991	95,139	1,128,310
	管理施設(上屋)	73,162	—	—	88,965	11,581	150,546
	酒直水門	5,205	—	—	1,576,898	321,493	1,260,610
	長門川堤防	700,221	—	—	—	32,599	667,622
	北部調整池堤防	6,132,468	—	—	—	292,990	5,839,478
	西部調整池堤防	3,060,089	—	—	—	146,075	2,914,014
	岩戸堤防	1,251,862	—	—	—	61,083	1,190,779
	印旛捷水路	6,332,299	—	—	—	439,176	5,893,123
	陳水路(上流部)	4,591,587	—	—	—	224,584	4,367,003
	陳水路(下流部)	6,882,656	—	—	—	369,810	6,512,846
	計	29,544,386	18,851,293	—	14,887,411	5,079,931	58,203,159
	白山機場(ポンプ)	0	—	—	457,630	35,829	421,801
その他	白山機場(上屋)	12,368	—	—	19,519	1,958	29,929
	甚兵衛機場(ポンプ)	0	—	—	781,452	61,181	720,271
	甚兵衛機場(上屋)	19,781	—	—	33,331	3,342	49,770
	白山幹線用水路1	—	—	—	401,940	59,888	342,052
	白山幹線用水路2	37,094	—	—	78,337	5,872	109,559
	用水路 公津	67,458	—	—	356,297	86,491	337,264
	用水路 安食線	247,898	—	—	465,538	39,239	674,197
	用水路 大竹	69,552	—	—	367,669	85,776	351,445
	白山幹線用水路3	14,066	—	—	162,291	35,229	141,128
	白山幹線用水路4	205,823	—	—	114,642	23,635	296,830
	白山幹線用水路5	32,680	—	—	22,825	3,590	51,915
	白山幹線用水路6	268,321	—	—	444,885	19,414	693,792
	白山支線用水路1	4,904	—	—	19,813	6,047	18,670
	白山支線用水路2	195,361	—	—	321,495	30,923	485,933

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー2

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	埜原機場-用水(上屋)	99,469	—	—	210,041	21,067	288,443
	埜原機場-用水(ポンプ)	0	—	—	469,226	36,737	432,489
	埜原幹支線用水路	120,298	—	—	324,296	23,907	420,687
	用水路 埜原	7,277	—	—	24,341	1,548	30,070
	用水路 行徳	1,190	—	—	16,232	3,489	13,933
	埜原幹線用水路	16,800	—	—	114,220	4,520	126,500
	埜原支線用水路1	1,174	—	—	17,838	3,444	15,568
	埜原支線用水路2	5,716	—	—	86,933	16,786	75,863
	古高機場-用水(上屋)	7,413	—	—	12,490	1,253	18,650
	古高機場-用水(ポンプ)	0	—	—	400,310	31,341	368,969
	古高東機場(ポンプ)	0	—	—	17,012	1,332	15,680
	古高東機場(上屋)	248	—	—	484	46	686
	古高幹線用水路1	43,468	—	—	91,788	6,881	128,375
	古高1号線	35,425	—	—	18,639	4,034	50,030
	古高2号線	31,661	—	—	16,658	3,606	44,713
	古高幹線用水路2	95,019	—	—	262,470	3,704	353,785
	古高幹線用水路3	264,412	—	—	192,725	15,389	441,748
	古高支線用水路	535	—	—	24,175	5,001	19,709
	宗吾機場-用水(上屋)	6,051	—	—	10,199	1,022	15,228
	宗吾機場-用水(ポンプ)	0	—	—	344,209	26,949	317,260
	宗吾(北)幹線用水路1	173,729	—	—	372,522	21,910	524,341
	宗吾(北)幹線用水路2	21,222	—	—	14,036	2,306	32,952
	宗吾(北)幹線用水路3	61,425	—	—	88,068	5,539	143,954
	宗吾(北)幹線用水路4	70,403	—	—	148,965	14,329	205,039
	宗吾(北)幹線用水路5	4,635	—	—	1,034	636	5,033
	宗吾(北)幹線用水路6	15,663	—	—	5,001	1,945	18,719
	酒々井機場(上屋)	3,637	—	—	7,089	710	10,016
	酒々井機場(ポンプ)	0	—	—	239,131	18,722	220,409
	用水路 酒々井	84,353	—	—	441,886	107,377	418,862
	用水路 酒々井東1	188,016	—	—	363,219	34,938	516,297

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー3

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	用水路 酒々井東2	30,143	—	—	9,625	3,744	36,024
	台方 用水路	72,384	—	—	—	0	72,384
	台方 排水路	65,990	—	—	—	0	65,990
	台方 機場	26,047	—	—	26,331	2,062	50,316
	山平機場(ポンプ)	0	—	—	23,371	1,830	21,541
	山平機場(上屋)	413	—	—	693	70	1,036
	道珍前機場(ポンプ)	0	—	—	16,307	1,277	15,030
	道珍前機場(上屋)	286	—	—	481	48	719
	宗吾(西)幹線用水路1	199,088	—	—	316,426	22,490	493,004
	用水路 飯田	18,215	—	—	50,554	11,695	57,074
	用水路 大佐倉	37,508	—	—	198,287	46,260	189,535
	平賀機場(ポンプ)	0	—	—	398,876	31,229	367,647
	平賀機場(上屋)	6,437	—	—	10,159	1,019	15,577
	用水路 平賀	4,376	—	—	198,115	40,980	161,511
	宗吾(西)幹線用水路2	2,591	—	—	528	336	2,783
	宗吾(西)幹線用水路3	2,819	—	—	127,706	26,416	104,109
	宗吾(西)幹線用水路4	181,518	—	—	439,341	21,775	599,084
	宗吾(西)幹線用水路5	14,896	—	—	21,010	4,342	31,564
	用水路 萩山	2,275	—	—	3,841	890	5,226
	瀬戸江川機場(ポンプ)	0	—	—	2,343	183	2,160
	瀬戸江川機場(上屋)	133	—	—	779	82	830
	飯野第2機場(ポンプ)	0	—	—	1,144	90	1,054
	飯野第2機場(上屋)	91	—	—	264	17	338
	萩山機場(ポンプ)	0	—	—	105,817	8,285	97,532
	萩山機場(上屋)	1,984	—	—	3,135	314	4,805
	飯野機場(ポンプ)	—	—	—	341,788	5,287	336,501
	飯野機場(上屋)	—	—	—	13,945	591	13,354
	一本松機場(上屋)	2,805	—	—	4,731	1,073	6,463
	一本松機場(ポンプ)	0	—	—	1,495,708	117,102	1,378,606
	一本松幹線用水路1	—	—	—	1,089,384	153,224	936,160

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー4

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	用水路 一本松線	245,699	—	—	596,372	51,641	790,430
	一本松幹線用水路2	184,169	—	—	468,001	37,818	614,352
	一本松幹線用水路3	49,386	—	—	16,662	5,566	60,482
	一本松幹線用水路4	11,760	—	—	3,088	1,490	13,358
	一本松幹線用水路5	64,360	—	—	17,462	7,767	74,055
	一本松幹線用水路6	20,816	—	—	4,519	2,684	22,651
	一本松幹線用水路7	—	—	—	1,131,364	194,718	936,646
	師戸機場-用水(ポンプ)	—	—	—	258,562	20,243	238,319
	師戸機場-用水(上屋)	452	—	—	818	82	1,188
	一本松支線用水路1	22,246	—	—	256,869	55,757	223,358
	一本松支線用水路2	114,505	—	—	326,630	20,711	420,424
	鹿島用水路	—	—	—	44,800	488	44,312
	鹿島排水路	—	—	—	122,640	1,338	121,302
	臼井機場-用水(上屋)	166	—	—	1,445	145	1,466
	臼井機場-用水(ポンプ)	0	—	—	48,933	3,831	45,102
	岩戸機場-用水(上屋)	1,528	—	—	2,984	299	4,213
	岩戸機場-用水(ポンプ)	0	—	—	84,002	6,577	77,425
	西沼用水路 岩戸	25,922	—	—	73,364	16,817	82,469
	手繰機場(上屋)	14,345	—	—	24,160	2,424	36,081
	手繰機場(ポンプ)	0	—	—	593,250	46,447	546,803
	西沼用水路 手繰	98,201	—	—	255,439	57,214	296,426
	吉田機場-用水(上屋)	1,926	—	—	16,954	1,701	17,179
	吉田機場-用水(ポンプ)	0	—	—	429,970	33,663	396,307
	西沼用水路 国営吉田送水	193,838	—	—	88,114	22,639	259,313
	西沼用水路 県かん排宗像	426,995	—	—	125,222	52,548	499,669
	西沼用水路 県かん排宗像	118,269	—	—	53,838	5,615	166,492
	[区]末端用水路 平戸Ⅱ期	—	—	—	190,457	0	190,457
	[区]末端排水路 平戸Ⅱ期	—	—	—	419,000	0	419,000
	睦東部Ⅰ期 用水路	—	—	—	58,431	685	57,746
	睦東部Ⅰ期 幹線排水路	—	—	—	242,984	27,965	215,019

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー5

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	睦東部Ⅰ期 支線排水路	—	—	—	103,565	1,215	102,350
	島田機場(ポンプ)	—	—	—	109,860	13,746	96,114
	島田機場(上屋)	—	—	—	1,990	69	1,921
	平戸北揚排水機場(上屋)	36	—	—	400	39	397
	平戸北揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	11,064	866	10,198
	平戸西揚排水機場(上屋)	36	—	—	359	35	360
	平戸西揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	18,202	1,425	16,777
	桑納揚排水機場(上屋)	163	—	—	1,487	148	1,502
	桑納揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	72,633	5,687	66,946
	麦丸揚排水機場(上屋)	244	—	—	2,163	217	2,190
	麦丸揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	68,696	5,378	63,318
	逆水揚排水機場(上屋)	29	—	—	304	30	303
	逆水揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	15,519	1,215	14,304
	米本揚排水機場(上屋)	230	—	—	1,983	200	2,013
	米本揚排水機場(ポンプ)	0	—	—	63,897	5,003	58,894
	米本 用水路	216,915	—	—	—	1,781	215,134
	米本 排水路	232,106	—	—	—	1,905	230,201
	保品側揚水機場(ポンプ)	—	—	—	125,527	8,689	116,838
	保品側揚水機場(上屋)	—	—	—	24,770	3,585	21,185
	花山揚水機場(ポンプ)	—	—	—	211,052	14,609	196,443
	花山揚水機場(上屋)	—	—	—	28,284	4,095	24,189
	宮田揚水機場(ポンプ)	—	—	—	310,680	21,506	289,174
	宮田揚水機場(上屋)	—	—	—	41,640	6,027	35,613
	神野保品 用水路	—	—	—	381,317	3,270	378,047
	神野保品 排水路	—	—	—	700,828	6,011	694,817
	武西機場(ポンプ)	—	—	—	13,816	1,082	12,734
	武西機場(上屋)	268	—	—	2,809	262	2,815
	平戸Ⅰ期 排水路	—	—	—	117,672	990	116,682
	佐山揚排水機場(ポンプ)	27,334	—	—	300,949	2,532	298,417
			—	—	25,006	2,291	50,049

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー6

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	佐山場排水機場(上屋)	6,475	—	—	1,964	635	7,804
	睦北部 用水路	—	—	—	172,337	1,455	170,882
	睦北部 排水路	—	—	—	172,253	1,454	170,799
	萱田第一機場(ポンプ)	0	—	—	56,185	4,399	51,786
	萱田第一機場(上屋)	184	—	—	1,663	166	1,681
	宮内揚水機場(ポンプ)	0	—	—	54,918	4,300	50,618
	宮内揚水機場(上屋)	184	—	—	1,624	163	1,645
	臼井第4 幹線用水路	87,539	—	—	26,140	6,115	107,564
	臼井第4 支線用水路	30,899	—	—	—	337	30,562
	臼井第4 排水路	18,024	—	—	—	196	17,828
	印旛沼Ⅰ 大竹機場(上屋)	—	—	—	1,014,386	40,053	974,333
	印旛沼Ⅰ 大竹機場(ポンプ)	—	—	—	835,174	12,291	822,883
	印旛沼Ⅰ 導水路	—	—	—	1,157,900	143,583	1,014,317
	埜原機場-排水(上屋)	5,689	—	—	12,008	1,205	16,492
	埜原機場-排水(ポンプ)	0	—	—	26,817	2,100	24,717
	埜原排水路	69,334	—	—	161,793	12,128	218,999
	埜原幹線排水路	63,494	—	—	112,852	10,855	165,491
	埜原区域排水路1	305,793	—	—	103,607	36,898	372,502
	埜原区域排水路2	303,965	—	—	95,861	37,043	362,783
	埜原区域排水路3	—	—	—	1,237,902	136,338	1,101,564
	埜原区域排水路4	662,856	—	—	731,099	68,452	1,325,503
	吉高機場-排水(上屋)	23,786	—	—	40,065	4,019	59,832
	吉高機場-排水(ポンプ)	0	—	—	1,284,707	100,582	1,184,125
	物木集水路1	406,831	—	—	210,662	47,303	570,190
	物木集水路2	353,943	—	—	183,276	41,154	496,065
	吉高区域排水路1	78,513	—	—	44,655	8,804	114,364
	吉高区域排水路2	159,275	—	—	81,504	18,598	222,181
	物木排水機場(ポンプ)	0	—	—	1,063,435	83,258	980,177
	物木排水機場(上屋)	324,177	—	—	248,618	45,565	527,230
	吉高区域排水路3	263,001	—	—	95,452	31,438	327,015

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括ー7

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥=①+② +③+④- ⑤
そ の 他	吉高区域排水路4	231,791	—	—	73,336	28,220	276,907
	宗吾機場-排水(上屋)	19,792	—	—	33,335	3,344	49,783
	宗吾機場-排水(ポンプ)	0	—	—	1,125,075	88,084	1,036,991
	北調低地排水路	5,550	—	—	91,195	12,968	83,777
	西調低地排水路1	1,835	—	—	2,368	514	3,689
	西調低地排水路2	23,226	—	—	13,173	△ 2,608	39,007
	飯野台機場(ポンプ)	0	—	—	134,081	10,497	123,584
	飯野台機場(上屋)	2,201	—	—	3,974	399	5,776
	地区内補給機場・加圧機場	807,234	—	—	3,167,179	263,770	3,710,643
	地区内末端用排水路	1,397,167	—	—	—	—	1,397,167
計		10,929,226	—	—	35,868,969	3,520,449	43,277,746
合 計		40,473,612	18,851,293	—	50,756,380	8,600,380	101,480,905

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細

2 (4) 総便益額算出表－1

評価期間	年度	割引率(1割引率) ^t	作物生産効果				品質向上効果				営業経費節減効果			
			更新分に係る効果 年効果額 (千円)	新設及び機能向上分に係る効果 年効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	更新分に係る効果 年効果額 (千円)	新設及び機能向上分に係る効果 年効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	更新分に係る効果 年効果額 (千円)	新設及び機能向上分に係る効果 年効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	更新分に係る効果 年効果額 (千円)	新設及び機能向上分に係る効果 年効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)
			(2)	(3)	(5)=(2)+(3) (4)	(2)	(3)	(4)	(2)	(3)	(4)	(2)	(3)	(5)=(2)+(3) (7)=(6)/(1)
1	H13	0.5775	-14	3,080,931	5,334,945	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
2	H14	0.6006	-13	3,080,931	5,129,755	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
3	H15	0.6246	-12	3,080,931	4,932,646	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
4	H16	0.6496	-11	3,080,931	4,742,813	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
5	H17	0.6756	-10	3,080,931	4,560,289	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
6	H18	0.7026	-9	3,080,931	4,385,043	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
7	H19	0.7307	-8	3,080,931	4,216,410	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
8	H20	0.7599	-7	3,080,931	4,054,390	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
9	H21	0.7903	-6	3,080,931	3,898,432	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
10	H22	0.8219	-5	3,080,931	3,748,547	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
11	H23	0.8548	-4	3,080,931	3,604,271	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
12	H24	0.8890	-3	3,080,931	3,465,614	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
13	H25	0.9246	-2	3,080,931	3,332,177	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
14	H26	0.9615	-1	3,080,931	3,204,296	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
15	H27	1.0000	—	3,080,931	3,080,931	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
16	H28	1.0400	1	3,080,931	2,962,434	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
17	H29	1.0816	2	3,080,931	2,848,494	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
18	H30	1.1249	3	3,080,931	2,738,849	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
19	H31	1.1699	4	3,080,931	2,633,499	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
20	H32	1.2167	5	3,080,931	2,532,203	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
21	H33	1.2653	6	3,080,931	2,434,941	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
22	H34	1.3159	7	3,080,931	2,341,311	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
23	H35	1.3686	8	3,080,931	2,251,155	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
24	H36	1.4233	9	3,080,931	2,164,639	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
25	H37	1.4802	10	3,080,931	2,081,429	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
26	H38	1.5395	11	3,080,931	2,001,254	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
27	H39	1.6010	12	3,080,931	1,924,379	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
28	H40	1.6651	13	3,080,931	1,850,298	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
29	H41	1.7317	14	3,080,931	1,779,137	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
30	H42	1.8009	15	3,080,931	1,710,773	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
31	H43	1.8730	16	3,080,931	1,644,918	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
32	H44	1.9479	17	3,080,931	1,581,668	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
33	H45	2.0258	18	3,080,931	1,520,847	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
34	H46	2.1068	19	3,080,931	1,462,375	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
35	H47	2.1911	20	3,080,931	1,406,112	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
36	H48	2.2788	21	3,080,931	1,351,997	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
37	H49	2.3699	22	3,080,931	1,300,026	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
38	H50	2.4647	23	3,080,931	1,250,023	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
39	H51	2.5633	24	3,080,931	1,201,939	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
40	H52	2.6658	25	3,080,931	1,155,725	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
41	H53	2.7725	26	3,080,931	1,111,247	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
42	H54	2.8834	27	3,080,931	1,068,506	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
43	H55	2.9987	28	3,080,931	1,027,422	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
44	H56	3.1187	29	3,080,931	987,890	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
45	H57	3.2434	30	3,080,931	949,908	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
46	H58	3.3731	31	3,080,931	913,383	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
47	H59	3.5081	32	3,080,931	878,234	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
48	H60	3.6484	33	3,080,931	844,461	85,085	—	85,085	85,085	—	85,085	85,085	—	△ 57,762
合計 (総便益額)				117,602,035							3,247,776			△ 2,204,832

※経過年は評価年からの年数

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細

3 (1) 作物生産効果－1

作物名	新設・更新	作付面積		効果発生面積 ①	効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥ 千円
		現況	計画			事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稻	更新	ha 4,383	ha 4,383	ha 4,383	単収増 (水管理改良)	kg/10a 212	kg/10a 539	kg/10a 327	t 14,333	千円/t 258	千円 3,697,837	% 77	千円 2,847,334
大豆	更新	158	158	158	単収増 (湿潤かんがい)	96	104	8	13	284	3,578	63	2,254
青刈りとうもろこし	更新	24	24	24	単収増 (湿潤かんがい)	5,257	6,308	1,051	256	23	5,897	3	177
かんしょ	更新	159	159	159	単収増 (湿潤かんがい)	2,139	2,460	321	512	178	91,083	74	67,401
ほうれんそう	更新	93	93	93	単収増 (湿潤かんがい)	1,312	1,482	170	158	326	51,606	80	41,285

・小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

作物名	新設・更新	作付面積		効果発生面積 ①	効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥ 千円
		現況	計画			事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
夏秋トマト	更新	ha 41	ha 41	ha 41	単収増 (水管理改良)	kg/10a 3,215	kg/10a 3,697	kg/10a 482	t 196	千円/t 234	千円 45,911	% 81	千円 37,188
スイートコーン	更新	76	76	76	単収増 (湿潤かんがい)	890	1,024	134	102	179	18,294	81	14,818
えだまめ	更新	42	42	42	単収増 (湿潤かんがい)	815	937	122	52	619	32,002	81	25,922
ねぎ	更新	33	33	33	単収増 (湿潤かんがい)	2,254	2,547	293	96	272	26,058	80	20,846
小麦	更新	5	5	5	単収増 (湿潤かんがい)	211	211	—	—	136	—	61	—

・小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細

3 (1) 作物生産効果-2

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③=①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤=③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥ 千円
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
秋冬だいこん	更新	ha 70	ha 70	ha 70	単収増 (遡漕かんがい)	kg/10a 4,015	kg/10a 4,617	kg/10a 602	t 424	千円/t 68	千円 28,818	% 82	千円 23,631
	牧草 更新	14	14	14	単収増 (遡漕かんがい)	3,963	4,755	792	109	23	2,514	3	75
新設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
更新	5,099	5,099	5,099	—	—	—	—	—	—	—	4,003,598	—	3,080,931
合計	5,099	5,099	5,099	—	—	—	—	—	—	—	4,003,598	—	3,080,931

・小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

印旛沼開発施設緊急改築地区の事業の効用に関する詳細

3 (3) 営農経費節減効果

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費節減額 ⑤ = (①-②) + (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
水 稲 (用水改良)	円 —	円 —	円 —	円 4,631	円 △ 4,631	ha 4,383	△ 20,298
大豆 (用水改良)	—	—	—	4,962	△ 4,962	158	△ 782
青刈りとうもろこし (用水改良)	—	—	—	75,257	△ 75,257	24	△ 1,836
かんしょ (用水改良)	—	—	—	66,160	△ 66,160	159	△ 10,546
ほうれんそう (用水改良)	—	—	—	99,240	△ 99,240	93	△ 9,239
トマト (用水改良)	—	—	—	137,282	△ 137,282	41	△ 5,587
スイートコーン (用水改良)	—	—	—	4,962	△ 4,962	76	△ 379
えだまめ (用水改良)	—	—	—	4,962	△ 4,962	42	△ 210
ねぎ (用水改良)	—	—	—	168,708	△ 168,708	33	△ 5,517
だいこん (用水改良)	—	—	—	33,080	△ 33,080	70	△ 2,329
牧草 (用水改良)	—	—	—	75,257	△ 75,257	14	△ 1,039
新設							—
更新							△ 57,762
合計							△ 57,762

・小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。